

思い込みの強い防犯事案

このところ、『特殊詐欺被害』が多発しています。被害については、新聞紙上或いはテレビのニュース等では毎日のように賑わっています。警察や関係者が、いくら「これは詐欺ですよ」と言って注意しても、本人の思い込みが強く聞く耳を持たないことです。そして、結果が分かり被害があつてから、やっと我に返るありさまです。中には、渋々諦めてから詐欺の内容が分かり被害を免れてホッとする人もいます。皆さん、昔から『旨い話には裏がある』と言います。旨い儲け話は絶対ありませんので、キャッシュカード・通帳という言葉は詐欺です。一度といわず、何度でも疑つてかかることです。皆さん、人の忠告は聞いてみるものです。川合町から、詐欺被害者が出ないように追放しましょう。



川合町安全連絡協議会
かわいみまもりたい

『雑記帳』



甥や姪の子はどう言うのだろうか？ と、聞かれましたが、咄嗟には出てきませんので調べました。子の子は孫、孫の子はひ孫、兄弟姉妹の子は甥や姪と言います。では、甥や姪の子はどう言うのか、姪孫(てっそん)と言います。又甥(またおい)、又姪(まためい)とも言います。

◎雑学2

地震が発生しました。あなたは初めに何をしますか？と聞くと、①ガスを止める ②出入口を開ける等々です。正しくは、まずは自分の身の安全を図ることです。自分の身が助からないと何もできません。次の行動は、地震が収まってからです。

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり⑬ 伊藤 静絵

松本猪太郎伝

松本猪太郎は、明治22(1888)年、川合町鶴府で生まれ、明治34年上京して東京の川島製缶店に奉公に出ましたが、得意先回りでも持ち前の誠意ある取り組みで店随一の営業成績をあげます。明治38年川島製缶が廃業すると独立して「金方堂松本ふりき製缶所」の看板をあげます。明治42年、はなと結婚し、大正2年には長女縫子が誕生し、経営は順調に推移します。妻はなは亡くなりますが、営業と製造の分業化・専門化に踏み切ります。大正6年にのぶと再婚し、男女3人の子を授かります。創意工夫好きで、自分が考案した新製品を次々と発売します。

大正12年には関東大震災にあい、工場は全焼しますが、焼け跡に飯小屋を建て営業をスタートし、見事に復活を遂げます。昭和恐慌の荒波にもアシのような柔軟さで耐えきります。昭和10年には猪太郎の提唱により全国の300業者を集めて同業組合「東京鉄力缶組合」が結成され、猪太郎は初代組合長に推されます。金方堂はその後昭和14年には「金方堂松本工業株式会社」に組織変更します。そして業界団体の役員を歴任します。

昭和20年には東京大空襲により本社も住まいも炎上します。しかし金方堂は混乱期を乗り越え見事に復活します。人の和でガッチリとスクラムを組んで一步一步確実に階段を登ることの大切さを実践してきました。昭和31年社長を長男の長一郎に譲り、昭和38年には大田市名誉市民、昭和40年紺綬褒章を授与されました。

地域防犯安全マップづくり

7月7日(金)午前8時45分から、川合小学校5年生が「地域防犯安全マップ」づくりを行いました。当日は、5年生児童16名を4班の4名ずつに編成し、関係者が監視と指導に当たり、物部神社を中心として歩いて学習しました。帰校後は、コメントや写真を貼り安全マップを完成させました。全員が感想を述べて地域防犯安全マップづくりを終えました。統合後初めての学習ですが、みんな事前学習の結果が良く出ました。市内15小学校でも、この活動は川合小学校のみ行っています。



川合小学校
かわいみまもりたい

胃がん検診(バリウム検査)

日時 令和5年8月29日(火)

9時~10時

場所 川合まちづくりセンター

皆さん受診しましょう。

熱中症には気を付けましょう。

熱中症とは

汗による体温調節ができなくなり、めまいや頭痛、吐き気、意識障害、けいれんなどが起こる状態です。熱中症は直接日光の当たる屋外だけでなく、部屋の中でも起こります。また、近年ではマスクを着用している方も多いと思います。暑い日に長時間マスクで覆われることにより身体に熱がこもりやすく、熱中症のリスクが高まるとも言われています。

- 予防法ができていないかチェックしてみましょう。
 - こまめに水分補給をしている
 - エアコン、扇風機を上手に使用している
 - シャワーやタオルで体を冷やす
 - 部屋の温度を測っている
 - 暑い時は無理をしない
 - 涼しい服装をしている。外出時には日傘、帽子を使用している
 - 部屋の風通しを良くしている
 - 緊急時、困ったときの連絡先を確認している
 - 涼しい部屋、施設を利用する
- 熱中症予防には「水分補給」と「暑さを避けること」がポイントです！
こまめに水分を摂りましょう！

スクールバス転向場の看板設置

池田からの児童も、毎日スクールバスで元気に登下校しています。6月末に、このスクールバスがUターンする南地内の「スクールバス転向場」に看板を設置(各団体、組織等のご寄付です)しました。この場所は、大田市教育委員会が「川合小学校スクールバスの転向場」として借り上げています。広くありませんので、一般車両が駐車しているとスクールバスの転向に支障をきたします。『車両駐車禁止』としていきます。駐車はしないようにお願いします。また、市道を通行する車両もお互いに徐行をして気を付けましょう。



川合小学校
川合町安全連絡協議会

たより

交通事故防止啓発看板

5月15日(金)の夕方、吉永の田中台バス停付近で自転車の中学生と乗用車の接触事故がありました。2度と起こらないように、この付近の危険を知らせる啓発看板を3枚設置(各団体、組織等のご寄付です)しました。不十分ではありますが、今できることから始めていきますので、将来の安全確保に繋げたいものです。



大田市交通安全協会川合支部
川合町安全連絡協議会

通いの場

6月14日は川合小学校との交流でした。子どもたちの元気なあいさつに続いて、森山朝子先生の指導で、「なべなべそこぬけ」のゲームをしました。

二人組、四人組、八人組と人数が増えていくにしたがって、会場からは大きな歓声が上がっていきまます。皆さん、童心に帰って楽しんでいました。

小学生のリコーダー演奏も見事でした。最後は、「にじ」の曲に合わせて、オーガングジバルーンを楽しみました。



8月の予定

- ◇8月2日(水) 落語と民謡のつどい
- ◇8月9日(水) 沖繩バンドとミュージックケア
- ◇8月23日(水) 川合ジェンヌさんによるダンス
- ◇8月30日(水) 余興乙女組の演奏と音楽鑑賞

参加者募集

通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田(電話82-15124)迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

やったー ホールインワン

6月24日(土)、川合小学校校庭で川合町体育協会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。男女18名の皆さんが、広い校庭で仲良くホールインワンを打ち追いついて汗を流しました。まちづくりセンター広場よりコースの距離も長いですが、何とホールインワンが2人出ました。しかも夫婦で。(テント裏の声、「あの如く、まちセンの広場でやっていたら出て不思議ではない」と)利用者は、たまには芝生も刈り取るということ。成績は次の通りです。

- 優勝 渡邊岩雄(神領一)
 - 2位 丸 淳助(吉永下)
 - 3位 住田俊明(忍原)
- (敬称略)



川合町体育協会

防災研修会の延期について

7月1日(土)午前10時から12時まで、川合まちづくりセンターと川合町自主防災会協議会の共催で、島根県河川課・砂防課の講師を招いて防災研修会を予定していましたが、然しながら、天候が思わしくなく大雨による災害が発生する恐れがありましたのでやむを得ず中止にしました。この研修会「水害・土砂災害から命を守る」については、川合町の宿題として今秋の開催予定として延期することとしました。皆さん、「自分の命(身)は自分で守る」無関心から関心へ、今一度防災の話をお聞きませんか。研修会の開催日は、決定次第お知らせします。

川合まちづくりセンター

講演会の延期について

7月8日(土)午後7時から8時30分まで、川合まちづくりセンターと川合球友会リバースの共催で、大田市文化協会の石賀了会長を講師に招いて『いも代官井戸公の頌徳碑533基を訪ねて』と題して、第34回リバース講演会を予定していましたが、然しながら、天候が思わしくなく大雨による災害が発生する恐れがありましたのでやむを得ず中止にしました。この講演会については、今月29日(土)午後7時から開催致します。皆さん、先祖が命拾いして苦勞して育てたままが今に続いています。〇〇いもが美味しい、いや〇〇いもがホクホク等々」当時のことなどど吹く風で頬張っています。先祖が、井戸平左衛門公に対して各地に頌徳碑を建立して敬った経緯について、今一度振り返ってみませんか。講演会は、まちづくりセンターで7月29日(土)午後7時からです。

川合まちづくりセンター

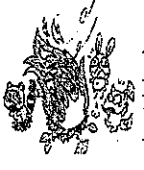
川合分団「火の用心」



*全国統一標語

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』
『火の用心・その1』

毎年盆前になると、墓掃除が各地で行われます。刈取った雑草等を焼却されると思いますが、当日の天候具合と周囲の状況を確認して、消火用水も準備して少しづつ寄席焼きをしましょう。また、空気の乾燥しているときや風の強いときは止めることです。「これ位なら大丈夫だ」とか、「自分は慣れているから大丈夫だ」という考えで行うと、これまでも墓掃除に関係する火災が多発しています。言い訳は、「大丈夫だと思った」とか、「広がると思わなかった」或いは「風が出てきた」等々です。延焼拡大してから、泣くのは貴方です。転ばぬ先の杖で用心に用心を重ねて安全に行ないきましょう。



《火の用心・その2》
お盆の、墓参りや仏壇の線香とロソクは、安全のためにお参りが済んだら線香は折って横にして、ロソクは火を消しておきましょう。どんなことで、線香やロソクが倒れるか分かりませんが、仏壇からの火災も多々起きていますので、十分に注意をして火災を防ぎましょう。

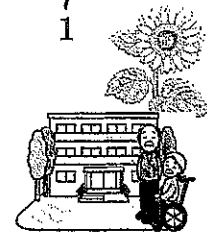


《火の用心・その3》
この季節、毎日暑い日々が続いています。皆さん、このために体調も狂い熱中症になる可能性が高くなります。自分で、しっかりと対策をとって水分をこまめに補給し、疲れて倒れる前に休憩することです。これは自分のためです。

大田市消防団川合分団
川合町消防後援会

投稿欄

『あっちこちちい隊 II』
あっちこちちい隊 その177
『小耳にはさみました』



現在、出岡に建設中の「養護老人ホーム福寿園」が、年内の竣工予定で工事が行われています。先般、この施設の地域交流室と入居棟3棟及び調理室の名称が募集されました。6月12日(月)に選考委員会(6名)が開催され、協議の結果次のように決定したそうです。(入賞者氏名は割愛)

- 地域交流室「福寿(ふくじゅ)ホール」
- 入居棟1 「ひだまり通(どおり)」
- 入居棟2 「ふれあい通(どおり)」
- 入居棟3 「なかよし通(どおり)」
- 調理室 「ひまわり」

参考までに、現施設の和室に「福寿」と指で認めた額が掲げてあります。この額は、新しい施設の地域交流室に再び掲げるので「福寿ホール」が相応しいと決定しました。

『忘却とは忘れることなり』
2回続けて会議を欠席しました。1回目は、無記載で完全に忘れる。2回目は、パソコンが？になり復旧せず、講義の資料づくり最中で、慌てて早朝から業者に駆け込み2回往復で完全に忘れ。某君曰く、『2回も3回も忘れることは、そりゃあ何とかなの前兆だぞ』と言われ、「何を言うかたまたま忘れただけだわ」と返す。



『あれっ、無いぞ』
先日パソコンの画面から、「川合町関係一括」が消えて慌てましたが、USBに別途保存していたの思い出して『セーフ』でした。冷や汗もん。

記事を探して「あっちこちちい隊」

お知らせ欄



◎かわいの川遊び大会
8月20日(日)午前10時から、第29回かわいの川遊び大会を静岡川の南橋上流特設会場で開催します。川の中に生け簀をつくり、アユ・ヤマメを放流してつかみ取り(素手です。道具を使ってもはいけません)をします。雨天の場合は、川合まちづくりセンターでプールをつくって行います。詳細は、配布のチラシを参照して下さい。

川合町川遊び大会実行委員会

◎川合町盆踊り大会
8月14日(月)午後8時から、4年ぶりに川合町盆踊り大会を川合まちづくりセンターの広場で開催します。皆さんお集まり下さい。詳細は、配布のチラシを参照して下さい。

川合町盆踊り保存会

情報あれこれ



◎植栽樹木の剪定
6月の暑い日中、まちづくりセンター前庭の周囲に植栽してある樹木の剪定が行われて、時間の経過とともに上下左右と雑に伸びていた枝もきれいに刈り揃えられました。昔は剪定鋏で刈っていたものが、今では剪定鋸があり素人でもきれいに刈り揃えられます。とはいえ、一通りの技術(?)を要すると思います。一本一本の剪定した形、更には連なっている樹木同士の手すり合い等簡単ではないと思います。さて暑い日中に剪定をしたのは、次の職員3人のうち誰でしょうか? 因みに、当たっても財源不足で賞はありません。

小林センター長、熊野職員、和田職員
川合まちづくりセンター運営委員会